

研究課題名

胆膵疾患を有する症例に対する後方視的検討

研究グループ

研究責任者： 河口 順二

共同研究者： 田上 真、中西 考之

研究の目的および概要

「胆膵疾患を有する症例に対する検査・治療方法の後方視的検討」の調査への協力をお願い。

消化器内科では、胆道・膵臓病変に対して内視鏡治療を行っております。内視鏡治療は、経口的に全ての処置を行うことで、低侵襲な治療と考えられています。今回、胆道・膵臓疾患に対する内視鏡処置を含む治療法の安全性・有用性を検討するために、後ろ向き研究（今までの臨床データを解析して、治療成績や患者さんの自然経過を見させていただく研究）を行います。

2012年4月から2023年3月までの間に、胆道・膵臓病変に対して内視鏡処置を含む検査・治療を受けられた方を対象として、問診、内視鏡処置内容、血液検査結果、画像検査などの診療録の情報を調査いたします。

この研究は、過去の診療記録を用いて行われており、該当する方の現在・未来の診療内容には全く影響を与えませんし、不利益を受けることもありません。解析にあたっては、個人情報には匿名化させていただき、その保護には十分に配慮いたします。当然ながら、学会や論文などによる結果発表に際しても、個人の特定が可能な情報は全て削除されます。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡いただきたいと思っております。なお、本研究は、松波総合病院医療倫理委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

利用する情報の項目

カルテ情報：診療録

利用するものの範囲

河口 順二、田上 真、中西 考之

連絡先

松波総合病院 消化器内科

副部長 河口 順二

TEL: 058-388-0111(代)

FAX: 058-388-4711